





授業科目の名称	ナンバリング コード	時間数/単位数			形態	履修年次								S 必須	初級 障がい 者スポーツ 必須	必要最低修得 単位数		実習参加要件			
		必修	選択	自由		1年		2年		3年		4年				必修	選択	見学	評価	I	II
						前	後	前	後	前	後	前	後								
言語聴覚障害学総論																					
言語聴覚障害概論	053001L1S		(30) 2		講義	○							S							見学	
言語聴覚障害診断学演習	053002S2S		(30) 1		演習			○					S							評価	
言語聴覚研究方法論	053003L3S		(30) 2		講義				○				S								
言語聴覚研究	053004S4S		(90) 3		演習						○	○	S								
失語・高次脳機能障害学																					
失語症学	053101L2S		(30) 2		講義		○						S								
高次脳機能障害学	053102L2S		(30) 2		講義		○						S	障							
失語症評価演習	053103S2S		(60) 2		演習		○	○					S								
高次脳機能障害評価演習	053104S2S		(30) 1		演習			○					S								
失語症治療学	053105L3S		(30) 2		講義				○				S								
高次脳機能障害治療学	053106L3S		(15) 1		講義				○				S								
言語発達障害学																					
言語発達障害学	053201L2S		(30) 2		講義		○						S	障							
言語発達障害評価演習	053202S2S		(30) 1		演習			○					S								
言語発達障害治療学	053203L/S3S		(30) 2		講演				○				S								
言語発達障害演習	053204S4S		(30) 1		演習						○		S								
発声発語・嚥下障害学																					
病理音声学	053301L1S		(15) 1		講義	○							S								
発声発語障害治療学Ⅰ(小児)	053302L1S		(30) 2		講義	○							S								
発声発語障害治療学Ⅱ(成人)	053303L2S		(15) 1		講義		○						S								
発声発語障害治療学Ⅲ (音声・非流暢性発話)	053304L3S		(30) 2		講義				○				S								
摂食・嚥下障害学	053305L2S		(30) 2		講義		○						S								
発声発語評価演習	053306S2S		(30) 1		演習		○						S								
摂食・嚥下評価演習	053307S2S		(30) 1		演習			○					S								
摂食・嚥下障害治療学	053308L3S		(30) 2		講義				○				S								
聴覚障害学																					
成人聴覚障害学	053401L2S		(30) 2		講義		○						S								

専門科目  
(言語聴覚学)

	聴覚障害評価演習	053402S2S	(30)	1	演習				○				S		9					
	小児聴覚障害学	053403L2S	(30)	2	講義				○				S							
	聴覚障害治療学	053404L3S	(30)	2	講義				○				S	障						
	聴覚補償学	053405L4S	(30)	2	講義						○		S							
	臨床実習														16					
	臨床見学実習	053501P1S	(45)	1	実習	○	○						S	障				評価		
	臨床評価実習	053502P2S	(135)	3	実習			○	○				S						I	
	臨床実習 I	053503P3S	(225)	5	実習				○	○			S							II
	臨床実習 II	053504P4S	(315)	7	実習						○	○	S							
選択必修科目	カウンセリング	093601L3S	(15)	1	講義				○				S選※1		8単位 ※1より 5単位 選択					
	言語聴覚検査演習 I (小児)	093602S1S	(30)	1	演習		○						S							
	言語聴覚検査演習 II (成人)	093603S1S	(30)	1	演習		○						S							
	言語聴覚評価演習	093604S2S	(30)	1	演習			○					S					評価		
	地域参加支援演習 I (理論)	093605S2S	(30)	1	演習			○					S選※1	障						
	地域参加支援演習 II (実践)	093606S3S	(30)	1	演習				○				S選※1							
	地域参加論	093607L4S	(15)	1	講義						○		S選※1							
	言語聴覚臨床総論	093608L4S	(30)	2	講義							○	S選※1							

履修科目の登録上限 50単位 (年間)

卒業要件

言語聴覚士国家試験受験資格の取得

一般教育科目 24単位(必修8単位、選択16単位)

専門基礎科目 35単位(必修16単位、選択19単位)

専門科目 61単位(言語聴覚学選択61単位)

選択必修科目 8単位(言語聴覚学選択8単位)

合計 128単位以上修得(必修24単位、選択104単位)